

各 位

会社名 出光興産株式会社
代表者名 代表取締役社長 木藤 俊一
(コード番号：5019 東証プライム市場)
問合せ先 経理財務部IR室長 茂木 大輔
(TEL：03 - 3213 - 9307)

豪州でリチウム事業を推進する DLI 社へ出資 電動化や大型蓄電池需要の拡大に伴うリチウムの需要増加に対応

出光興産株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：木藤俊一、以下「当社」）は、豪州でリチウム事業を推進する Delta Lithium Limited（デルタリチウム社、以下「DLI 社」、本社：パース）へ出資^{※1}しました。本年1月に実施した5百万豪ドルの初期の出資と合わせ、当社の出資額は合計で約53百万豪ドルとなり、株式保有比率は15%となります。電気自動車（EV）をはじめとしたモビリティの電動化や定置用大型蓄電池需要の拡大に伴うリチウムの需要増加に対応するため、当社はリチウム採鉱の知見を蓄積し、地政学的に安定した豪州でのリチウム鉱石の生産・供給安定化に貢献することを目指します。



プロジェクトを進める Mt.Ida

DLI 社は、西オーストラリア州でリチウム鉱山に関する2つのプロジェクト（プロジェクト名：Mt. Ida Project、Yinnetharra Project）を進めています。今般、DLI 社は探鉱と開発検討を進めるため増資を行い、当社は同増資を通して DLI 社に出資しました。

両プロジェクトではリチウムの探鉱活動が順調に進められており、Mt. Ida Project では、リチウム鉱量 12.7Mt、品位 1.2%の JORC 資源量^{※2}を昨年10月に公表しました。現在はリチウム鉱石（スポジュメン）採掘に向けた事業化検討を推進しています。

当社と DLI 社は協業に関する検討を進めており、鉱山の操業・マーケティング・資金調達・政府支援政策の獲得活動・鉱区取得活動・購買・精製精錬技術、さらには下流のリチウム化合物製錬事業への進出について、今後協議していく予定です。

豪州は鋳物資源に恵まれ、リチウム・バナジウムといった多くのレアメタルが賦存しています。当社は約40年にわたり豪州における石炭鋳山の操業で培ってきた事業基盤を生かし、石炭鋳山操業と親和性があり、低炭素社会を実現する上で不可欠なレアメタル事業への参入を推進しています。今般のDLI社への出資は、バナジウム鋳山プロジェクトを進めるCritical Minerals Group社、Vecco社への出資^{※3}に引き続き、化石燃料から再生可能エネルギーへの転換に必要なレアメタル事業への進出を進める動きの一環です。

^{※1}豪州の当社子会社である出光オーストラリア (Idemitsu Australia Pty Ltd、本社：ブリスベン) が重要鋳物 (クリティカルミネラル) 事業推進を目的として設立した出光ミネラルズオーストラリア (Idemitsu Minerals Australia Pty Ltd、出光オーストラリア出資100%) を通じて実施し、既出資分約2.3%を含め、合計15%の出資を実現しました。

^{※2}JORC (Joint Ore Reserves Committee Code・鋳物資源量および鋳石埋蔵量の報告に関する大洋州規程) は、オーストラリア証券市場ASXに上場する資源関係企業が探鋳結果や鋳物資源量の報告を行う際の基準資源量。

^{※3} 2022年9月27日付 [豪州でのバナジウム探鋳プロジェクトに参画](#)

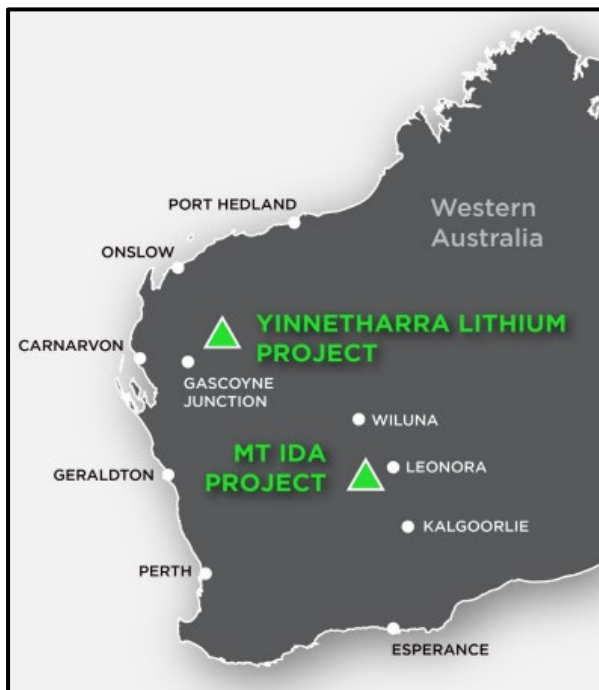
2023年3月24日付 [豪州でバナジウム事業を推進するVecco社への出資を拡大](#)

【プロジェクト概要】

1. プロジェクト名：

Mt. Ida Project、Yinnetharra Project

2. 鋳山場所：西オーストラリア州



【Delta Lithium社概要】

1. 名称：Delta Lithium Limited

2. 所在地：Suite 4, 6 Centro Avenue, Subiaco, Perth, WA 6008, Australia

3. 代表：David Flanagan

4. URL：<https://deltalithium.com.au>

以上